

介護支援専門員等に係る研修カリキュラム（案）

○ 介護支援専門員実務研修

研修課目		時間数
講義	1. 介護保険制度の理念・現状とケアマネジメント	3時間
	2. ケアマネジメントに係る法令等の理解	2時間
	3. 地域包括ケアと社会資源	3時間
	4. ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義	3時間
	5. 人権と倫理	2時間
	6. ケアマネジメントプロセスの概観	2時間
	7. 実習オリエンテーション	1時間
講義及び演習	8. 自立支援のためのケアマネジメントの基本	6時間
	9. 相談援助職としての基本姿勢と相談援助技術の基礎	4時間
	10. 利用者や多職種等への説明と同意	2時間
	11. 介護支援専門員に求められるマネジメント（チームマネジメント）	2時間
	12. ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術	
	① 受付及び相談（インテーク）と契約	1時間
	② アセスメント、ニーズの把握の方法	6時間
	③ 居宅サービス計画等の作成	4時間
	④ サービス担当者会議の意義及び進め方	4時間
	⑤ モニタリングと評価	4時間
	13. 実習振り返り	3時間
	14. ケアマネジメントの展開	
	① 基礎理解	3時間
	② 脳血管障害に関する事例	5時間
	③ 認知症に関する事例	5時間
	④ 筋骨格系疾患と生活不活発病に関する事例	5時間
⑤ 内臓の機能不全（糖尿病、高血圧、脂質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病）に関する事例	5時間	
⑥ 看取りに関する事例	5時間	
15. アセスメント、居宅サービス計画等作成の総合演習	5時間	
16. 研修全体を振り返っての意見交換、講評、ネットワーク作り	2時間	
実習	17. ケアマネジメントの基礎技術に関する実習	
合計		87時間

※上記とは別に、修了評価を実施する。

○ 専門研修（Ⅰ）

研修課目		時間数
	1. 介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状	3 時間
	2. ソーシャルケースワークとコミュニティソーシャルワーク	3 時間
	3. ケアマネジメント実践倫理	2 時間
	4. ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実践	4 時間
	5. 個人学習と相互学習	2 時間
講 義 及 び 演 習	6. ケアマネジメント実践の振り返りと学習課題の設定	1 2 時間
	7. ケアマネジメント演習	
	① リハビリテーション・福祉用具の活用に関する事例	4 時間
	② 看取り等における看護サービスの活用に関する事例	4 時間
	③ 認知症に関する事例	4 時間
	④ 入退院時等における医療との連携に関する事例	4 時間
	⑤ 家族支援の視点が必要な事例	4 時間
	⑥ 社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	4 時間
	⑦ 状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス、施設サービス等）の活用に関する事例	4 時間
8. 研修全体を振り返っての意見交換、講評、ネットワーク作り	2 時間	
合 計		5 6 時間

※上記とは別に、修了評価を実施する。

○ 専門研修（Ⅱ）

研修課目		時間数
講 義	1. 介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開	4 時間
講 義 及 び 演 習	2. ケアマネジメントの実践事例の研究及び発表	
	① リハビリテーション・福祉用具の活用に関する事例	4 時間
	② 看取り等における看護サービス活用に関する事例	4 時間
	③ 認知症に関する事例	4 時間
	④ 入退院時等における医療との連携に関する事例	4 時間
	⑤ 家族支援の視点が必要な事例	4 時間
	⑥ 社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	4 時間
⑦ 状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス、施設サービス等）の活用に関する事例	4 時間	
合 計		3 2 時間

※上記とは別に、修了評価を実施する。